

# 志村学園だより

東京都立志村学園  
校長 並木信治  
令和5年10月3日  
肢体不自由教育部門

## いよいよ秋ですね

副校長 西 健史



今年の夏は、過去に例のない猛暑となり、日本列島の様々なところで、暑さの新記録が更新されるニュースが聞かれました。9月に入っても残暑も厳しく、熱中症対策を9月になっても欠かせないなど、異例なこと尽くしでした。

異例と言えば、今年度の5月に新型コロナウイルス感染症が5類となり、感染症対策が大きく変わりました。夏季休業日に入ったところでは、さほどの変化はなかったものの、お盆を過ぎて9月になるかというところで、インフルエンザとともに流行の兆しがあり、感染症を知らせるマチコミメールを毎日のように送信する週もありました。学校においては、再度、教室の換気、手洗い・うがいなど、基本的な感染症対策に取り組んでいます。

さて本日から、後期の授業が始まります。しばらくはまだまだ暑い日もあろうかと思いますが、秋の穏やかな天候の中、移動教室や修学旅行といった宿泊学習や、文化祭、社会見学など、イベントが多く予定されています。御家庭でも、「どこに行くの?」「みんなで、何するの?」と沢山話題にしてください。期待感たっぷり思い出に残る行事になるとよいです。

11月には文化祭も、予定されています。コロナ前と同様とはいきませんが、多くの保護者の皆さまに、直接、日々の学習成果を見ていただきたいと考えております。現在、図画工作や美術の時間を使って小道具を作ったり、国語・算数などの時間でストーリーの確認をしたりと、少しずつではありますが、文化祭に向けた学習が進んでいます。進捗の状況を連絡帳等で確認していただき、お子様の頑張った姿を楽しみにしてください。ただし、直前の感染症の流行状況に応じて、参観人数の調整をお願いすることもあります。あらかじめ御承知おきください。

また、後期が始まりましたらすぐに個別面談や学習グループ保護者会を開催いたします。日頃、連絡帳を通して御連絡していることで、不明な点や疑問な点等、この機会に直接お話しいただき、十分な理解、連携の下、学習活動に取り組んでいきたいと考えております。どうぞ、よろしく申し上げます。

### ○後期 個別面談 10月4日(水)～10月31日(火)

前期の個別面談に引き続き、個別の目標や進路に係る課題について、後期面談でも保護者の皆様から御意見をいただき、よりよい教育計画にして参りたいと存じます。

面談日につきましては、事前に配布致しました書面を御確認ください。また面談の際は、**後期個別指導計画**を御持参ください。

### ○後期 学習グループ保護者会

各学習グループの後期の学習内容や予定、文化祭など各学習活動の課題についてお伝えします。保護者の皆様からの御質問等にもお答えします。

日時については、先月配布致しました別紙を御確認ください。

御不明な点がございましたら、担任または教務主幹までお問合せください。【教務部】

## 高等部入学相談に関する学校説明会・事前相談

高等部入学に関する説明会と事前相談です。中学部3年生の保護者の方は必ず御出席ください。

日時：10月18日(水)午前9時30分～10時50分

(1) 学校説明会(対象：中学部3年生の保護者) 場所：2階会議室

- ・高等部の概要や入学相談についての説明

(2) 事前相談(対象：中学部3年生 生徒と保護者)

- ・個別面談にて入学の意思確認
- ・出願書類配布、スクールバスの確認

(3) 授業見学(対象：中学部3年生の保護者)

- ・高等部の授業を見学

【移行支援部・高等部】

## 文化祭について

今年度は、舞台発表を、発表する児童・生徒の御家族に参観していただく形で実施する予定です。別途配布しますお知らせを御覧のうえ、各グループの指定された時間に御来校をお願いいたします。公共交通機関での来校が困難な方、児童・生徒の送迎や校内での付き添いの必要がある方以外は、公共交通機関等でお越しください。

<発表日>

11月2日(木)文化祭1日目：小学部低学年(一部小学部高学年)、中学部

11月3日(金)文化祭2日目：小学部高学年、高等部

児童・生徒は2日間にわたり、学部の作品の他、他学部や就業技術科の発表を鑑賞します。

両日とも15:45下校便です。

【文化祭実行委員会】

## 高等部 宿泊防災訓練の様子

高等部1年生を対象とする宿泊防災訓練が、9月15日(金)午後4時から避難訓練を行いました。当日は雨天のため、両部門での避難訓練を第一体育館で行いました。緊急地震速報が流れ、静かに体育館に避難できました。その後は様々な体験をし、防災意識を高めました。それぞれの活動の様子は以下の通りです。

<起震車体験・煙ハウス体験>

起震車体験では関東大震災や東日本大震災の揺れを代表の生徒が体験しました。激しい揺れに耐えて、頭を守り体験できました。

煙体験ハウスでは、口と鼻をハンカチで覆い、落ち着いて出口まで避難できました。

<防災グッズ作り>

防災グッズ作りでは、紙コップ、ペットボトルを切ったコップ、懐中電灯を使ったランタン、ビニール袋を使ったクッション作りをしました。実際に身近なもので防災グッズを作れることを実感できました。その他にも非常食の喫食や就寝準備などを体験し、貴重な宿泊防災訓練となりました。

<まとめ>

校長先生から「災害はいつ起きるかわかりません。起きた時にいかに落ち着いて自分の身を自分で守る」というお話がありました。この貴重な経験を生かしてほしいと思います。保護者の皆様には、御協力ありがとうございました。

【生活指導部 白山】

